

るもい^{もくいく}木育コレクション

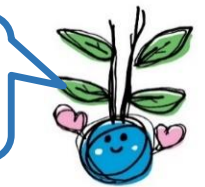
シリーズ13 令和4年度4月から8月の木育の取組

「木育」とは、
子どもをはじめとするすべての人が
『木とふれあい、木に学び、木と生きる』取組です
それは、子どもの頃から木を身近につかっていることを通じて、
人と、木や森とのかかわりを主体的に考えられる
豊かな心を育むことです



「るもい木育コレクション」は、楽しくユニークな木育の取組みなどを
コレクションした、木育を知るためのちょっとしたツールです

今回の「るもい木育コレクション」では、令和4年度の
4月から8月の留萌振興局森林室の主な木育の取組を紹介します



北海道の森づくりシンボルキャラクター「芽森(めもりー)」

① 道北圏域木育フェスタを実施しました！ (7月)



北海道では、令和3年10月9日～10日に北海道で開催された全国育樹祭を契機として、より多くの方々と育樹の大切さを共有し、道民との協働による森林づくりを一層進められるよう、全道6つの圏域ごとに「圏域木育フェスタ」として育樹等行事を令和元年度から実施しています。

令和4年度は、道北(上川・留萌・宗谷)圏域木育フェスタとして7月30日に旭川市で開催された「森林の市」に、留萌管内の木育マイスターが「木のバッジ・ストラップ・キーホルダー製作」を出展しました。森林室も、出展補助として参加しました。

当日は晴天の中、多くの方が木の輪切りに紙やすりをかけ、好きな絵を描き、金具をつけてもらって、オリジナルのキーホルダーなどを完成させました。



② 森林教室を実施しました！（6月）



留萌振興局森林室では、地域の小学校が総合的な学習の時間等で取り組む森林教室を支援しています。6月は、港北小学校、増毛小学校、潮静小学校で森林教室を実施しました。

実施日：6月15日

場 所：留萌市るるもっぺ憩いの森

対 象：港北小学校3・4年生

内 容：森林観察、ネイチャーゲーム



港北小学校

実施日：6月21日

場 所：増毛町溪流の森

対 象：増毛小学校3年生

内 容：森林観察、ネイチャーゲーム



増毛小学校

実施日：6月22日

場 所：留萌市るるもっぺ憩いの森

対 象：潮静小学校3年生

内 容：森林観察、ネイチャーゲーム



潮静小学校

森林観察ではルーペなどを使い、児童はいつもと違った視点から樹木を見ることができました。

ネイチャーゲームは、自然の中から人工物を探す「カモフラージュ」というゲームを行い、児童は楽しみながら生物が身を隠す「擬態」について学ぶことができました。

6月17日、羽幌町ビオトープ自然空間はぼろにおいて、シーバードフレンドリー協議会と羽幌高校が連携して実施した樹木調査及び間伐体験で、樹種の判別方法及び間伐方法を指導しました。

生徒は、樹木の胸高直径や樹高を測定し、伐採した樹木の年輪を数えていました。



③ 森林教室を実施しました！（7・8月）



7月は、東光小学校、留萌小学校、天売小学校・焼尻小学校で森林教室を実施しました。

実施日：7月5日
場 所：留萌市げんきの森
（東光小学校裏山）
対 象：東光小学校3年生
内 容：樹木観察、ネイチャーゲーム



東光小学校

実施日：7月6日
場 所：留萌市見晴公園
対 象：留萌小学校4年生
内 容：樹木観察、ネイチャーゲーム



留萌小学校

実施日：7月13日
場 所：天売小中学校体育館
対 象：天売小学校・焼尻小学校
1～6年生
内 容：木の葉の話、ネイチャーゲーム



天売小学校・焼尻小学校(天売)

東光小学校、留萌小学校では、いつも見ている木を違った視点で見ることができました。
天売小学校・焼尻小学校の1回目の森林教室は、両校の交流授業として天売島で行われたもので、当日はあいにくの雨で体育館での実施となりましたが、児童は本物の葉っぱを使った標本を見て目を輝かせていました。

8月は、2回目の天売小学校・焼尻小学校の森林教室を、焼尻島で実施しました。

実施日：8月25日
場 所：焼尻島オンコの森
対 象：天売小学校・焼尻小学校
1～6年生
内 容：森林観察



天売小学校・焼尻小学校(焼尻)

児童は、木に貼られている文字をつなげて「てうり」、「やぎしり」の単語を完成させました。
その後、それぞれの木について説明を受け、天然林にはいろいろな木があることを学びました。

④ 「ほっかいどう企業の森林(しんりん)づくり」を活用した 「森林整備に関する協定」を締結しました！ (8月)



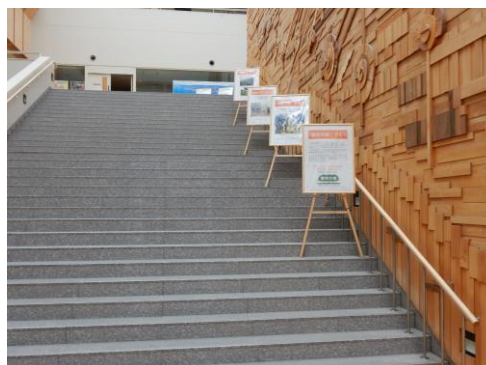
北海道では、道民と企業等が連携した森林づくりを進めるため、森林整備を行う企業・団体と、フィールドを提供する森林所有者との橋渡しを行う「ほっかいどう企業の森林づくり」の取り組みを実施しています。

この取り組みを活用し、8月31日には留萌振興局にて、「読売リサイクルネットワーク(以下YRN)」(読売新聞東京本社、読売新聞販売店、古紙回収業者で構成された古紙回収推進組織)と留萌振興局が、「森林整備に関する協定」を締結しました。

YRNは、古紙回収の売り上げの一部を活用して植樹活動を行う「読売の森」づくりを全国各地で展開しており、今回で10か所目となります。

また、留萌合同庁舎のロビーでは、「読売の森」づくりの活動や「ほっかいどう企業の森林づくり」の概要を紹介するパネル展示も行いました。

協定に基づく植樹祭は、10月に小平町の道有林で実施しました。(植樹祭の様子は、次回の木育コレクションで紹介します。)



留萌発 “広めよう木育(もくいく) 一歩トライアル”

- 北海道留萌振興局 森林室 令和4年11月発行
- 協働機関
(一社)北海道森林土木建設業協会 留萌支部
るもい木育支援連携協議会
留萌みどいづくりネットワーク

【お問い合わせ先】 0164-42-8381
留萌振興局 森林室 木育推進チーム

「るもい木育(もくいく)コレクション」のバックナンバーは、下記アドレスからご覧になれます

<http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/sr/srs/mokuikukorekusyon.htm>